

資料3

平成26年5月15日
宮城県震災復興・企画部
地域復興支援課

震災遺構の現状

市町	対象施設	保存の方針	住民意識の把握	解体		保存方法	復興事業との関わり	活用方法についての検討内容
				時	期			
仙台市	仙台市立荒浜小学校	検討中	検討中	-	-	現地保存	支障なし	震災復興メモリアル等検討委員会で検討中。
	防災集団移転跡地集落内建物基礎					一部保存		
石巻市	石巻市震災伝承検討委員会で検討中(候補3施設)	検討中	検討中	-	-	石巻市震災伝承検討委員会の中で検討予定	検討委員会で候補3施設(門脇小、住吉公園、中瀬北地区)の状況を報告し検討予定。	震災の記憶や教訓を伝承するとともに、防災教育等にも活用できるものとして。 ※具体的には、石巻市震災伝承検討委員会で検討される。
塩竈市	野々島の津波湾	対象から除外	していない	-	-	-	防潮堤復旧事業区域内	野々島の津波湾と浦戸寒風沢の津波石は、防潮堤復旧事業区域内であるため、保存対象から除外する。
	浦戸寒風沢の津波石					-	見守り保存	野々島崩壊地は、特別名勝松島の指定区域内に存在しており、景観保護の観点から、積極的に保存措置を講じることは困難であるため、このまま見守り保存としたい。
	野々島崩壊地	見守り保存						
気仙沼市	気仙沼市東日本大震災伝承検討会議の検討報告を受け市で検討中(候補8施設)	検討中		-	-		検討会議が示した候補8施設について、市で検討予定。(気仙沼向洋高校、JR気仙沼線大川鉄橋、シーサイドパレス、面瀬川水門、津波石、岩井崎周辺、尾崎神社、小泉旧診療所裏山)	検討会議の報告を踏まえ、市で検討予定。
名取市	-	-	-	-	-	-	-	-
多賀城市	-	-	-	-	-	-	-	-
岩沼市	新菱沼津波堆積物地層 (旧名称:高大瀬遺跡で発見された平成・慶長・貞觀の津波堆積物の地層)	埋め戻して保存	していない	-	-	埋め戻して保存 地層剥ぎ取り 標本作製	メガソーラー事業の事業区域内	メガソーラー事業の敷地内にあるが、地層の状態に影響を与えない工法で事業ができるから、現況においては、埋め戻しをした状態で保存することが最も適切と判断した。 なお、地層の剥ぎ取りを行い、標本を作製して活用する。
東松島市	かんぽの宿 松島	検討中	している	-	-	現地保存	支障なし	民間事業者に貸与し、宿泊施設兼震災メモリアル施設、避難ビル等
	JR仙石線 野蒜駅 プラットフォーム							震災メモリアルセンター兼観光交流施設
	野蒜小学校							今後検討
	浜市小学校							今後検討
亘理町	-	-	-	-	-	-	-	-
山元町	中浜小学校	検討中	住民全世帯対象にアンケート調査実施	-	-	現地保存	支障なし	復興交付金事業第7回申請にて遺構保存調査事業が採択。3月に震災伝承検討委員会を設置し、保存のあり方等について検討している。
松島町	-	-	-	-	-	-	-	-
七ヶ浜町	-	-	-	-	-	-	-	-
利府町	-	-	-	-	-	-	-	-
女川町	旧女川交番	保存	住民説明会等で説明	-	-	現地保存 デジタルデータによる 記録・保存・活用	造成工事の計画及び工程に支障がない	女川交番の保存計画(応急補修含む)と3施設の3Dデータ活用方法について検討中。
南三陸町	町防災対策庁舎	どちらでもない (解体含む)	していない	県に解体を依頼 →県受託事業から除外	町の方針としては解体を決定したが、県有識者会議の検討対象となつたため	-	支障あり(当該地の活用に当たり一定程度の盛り土が必要となるため)	-